



## いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 年齢や性別、国籍、障がいの有無等どのような立場の人も「等しく」扱われ、それぞれが持つ個性、強みを発揮し、誰もが活躍できる環境をつくるとともに、県民の皆さまの健康増進と公衆衛生の向上に努めます。
2. 様々な機会を捉えて、多様性を活かす社会となるよう意識改革を促すとともに、新しい価値を創出できる人材を育成することで、誰もが健康でやりがいをもって働きやすい環境づくりに努めます。
3. 保健・医療の担い手としてセルフメディケーションの支援、医薬品適正使用を推進し、健康寿命の延伸に貢献するとともに、ダイバーシティ社会の実現をめざします。

令和3年7月2日

公益社団法人 茨城県薬剤師会

会長 横濱 明